

# まくべつ



## 小学校入学予定

## 者の健康診断

ことし小学校に入学を予定されている良い子たちの就学時健康診断が、一月二十五日の白人小学校を皮切りに町内各地でおこなわれました。

町内の各小学校では、年々入学者が減少しているのにたいし、白人小学校だけは増加の一途をたどっております。

健康診断に集った良い子たちの中には、双子の姉妹や、この子が入学……と思わずたずねなくなるような立派な体をした良い子もあり、健康診断の結果、全員が四月から学校に通うことが出来ると大鼓版をおさめました。

写真は体重測定をする良い子達

（今月の題字は前原亮子さん（幕小）三年）に書いていただきました

広報

2

1972



# 町内で発生した交通事故 昭和45年

## 発生の最高は八月

### 全事故の四割は札内地区で

昨年一年間に町内で発生した交通事故件数は、前年より三件増の八十六件、死者は前年より四名減の六名、傷者は前年より二十二名も多い百三十五名という結果となり、交通事故はとどまることなく増えつづけております。

このように交通事故は、すでに他人ごとではなく、あなたの平和な家庭も、い

昨年一年間に町内で発生した交通事故件数は、前年より三件増の八十六件、死者は前年より四名減の六名、傷者は前年より二十二名も多い百三十五名という結果となり、交通事故はとどまることなく増えつづけております。

#### 月別交通事故発生状況

昭和十五年に町内

交通事故は、すでに他人ごとではなく、あなたの平和な家庭も、い

月別交通事故発生件数

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
発生件数	4	6	6	1	9	6	8	13	9	7	10	4
比率	4.8	7.2	7.2	1.2	10.8	7.2	9.6	15.7	10.8	8.4	12.0	4.8

道路別事故発生状況

道路	発生	死者	傷者	比率
38号線	65	10	79	78.3
242号線	3		5	3.6
道道	9		14	10.8
町道	6		16	7.2

交通事故が五月から十一月までに集中するということは何年もの通りで、遠乗りする時は疲れて居眠りをするのではないか、よう十分注意したいものです。

では、町内で発生した交通事故の内容を、今後の交通安全の資料とするため調べておりますが、昭和四十五年に発生した事故のあらましがまとまりました。運転なさる方々には参考になるものと思われ

#### 道路別発生状況

国道で全体の八一・九%、六十八

交通事故は、すでに他人ごとではなく、あなたの平和な家庭も、い

#### 時間および曜日別

時間別では午後五時から七時

交通事故が五月から十一月までに集中するということは何年もの通りで、遠乗りする時は疲れて居眠りをするのではないか、よう十分注意したいものです。

#### 天候別

霧、曇、雪、雨

#### 車種別事故発生件数

普通車が予想以上に

交通事故は、すでに他人ごとではなく、あなたの平和な家庭も、い

#### 地区別発生件数

中央幕別、西幕別、

交通事故が五月から十一月までに集中するということは何年もの通りで、遠乗りする時は疲れて居眠りをするのではないか、よう十分注意したいものです。

時間・曜日別発生件数

時間	発生件数	比率	時間	発生件数	比率
5~7	2	2.4	15~17	14	16.9
7~9	12	14.5	17~19	18	21.7
9~11	3	3.6	19~21	7	8.4
11~13	10	12.0	21~24	4	4.8
13~15	6	7.2	0~5	7	8.4
曜日	発生件数	比率	曜日	発生件数	比率
日	13	15.7	木	11	13.3
月	13	15.7	金	15	18.7
火	9	10.8	土	13	15.7
水	9	10.8			

天候別事故発生件数

天候	発生件数	比率
晴	44	53.0
曇	18	21.7
霧	3	3.6
雪	5	6.0
雨	13	15.7

#### 第一原因者の住所

地元幕別がやはり多く三十

別の四十九件、中央幕別の三十二件、南幕別の二件の順。このうち国道三十八号線沿いにある札内、千住、相川、明野地区が、他の地区よりグンと多い。

交通事故が五月から十一月までに集中するということは何年もの通りで、遠乗りする時は疲れて居眠りをするのではないか、よう十分注意したいものです。





# 優良運転者を表彰 町交通安全協会

幕別町交通安全協会（平井幸男会長）では、一月二十五日午後六時から、二十三年間無事故、無違反を続ける南町の下武夫さんら三百三十四名の優良運転者表彰式を町民会館で開催しました。今回表彰された

豊頃三件、音更、芽室の各二件、浦幌、広尾の各一件の順。  
町内で発生した交通事故のうち町民が起した事故は全体の三八・六％、残りの六一・四％は町外の方々が起した交通事故となります。

車種別事故発生件数

車種	件数	比率
普通貨物	27	32.5
普通乗用	32	38.6
軽四輪	4	0.5
大型貨物	9	10.8
マイクロ	1	0.8
自付付1種	2	2.4
自付付2種	4	4.8
原付	4	4.8

地区別交通事故発生状況

地区別	発生件数	比率
本町	7	8.4
幸町	2	2.4
錦町	2	2.4
宝町	2	2.4
緑町	2	2.4
猿相	1	1.2
相野	9	10.8
明野	7	8.4
内住	33	39.8
住田	11	13.3
新日	4	4.8
依田	1	1.2
中里	1	1.2
五位	1	1.2

## 消火活動に支障

### 車での火事場見物は遠慮ください

方々は各理事、幹事から推薦された模範的な運転者で、運転経験五十年以上九十年までの方には表彰状、十年から十四年までの方は銅色徽章と表彰状、十五年から十九年までの方には銀色徽章と表彰状、二十年以上の方には金色徽章と表彰状をおくりました。

二十年以上にわたって模範的運転をおこない表彰された方々は次の通りです。  
八十住一男（本町）、三井政雄、下武夫（南町）、松田進一（宝町）、黒川喜雄（相川）、加藤淳二（千住）、高橋勝馬（駒島）

### 表彰された方々

#### 消防団出初式で

町消防団恒例の出初式が一月六日に各分団ごとに開催されました。出初式の席上、表彰され方々は次の通りです。  
〈町長表彰〉  
勤続二十年・副分団長―絆館守 勤続十年・班長―牛尾昌平（以上第一分団）  
勤続二十五年・団員―西川薫、勤続十年・団員―大島輝男（以上第三分団）  
〈知事表彰〉  
団員・那須将生、同・宇佐見勝（以上第一分団）、同・早坂信一

同・埴田幸雄（以上第二分団）部長・藤平薫、団員・菊地忠雄（以上第三分団）  
〈道消防協会十勝支部長表彰〉  
部長・齊藤栄一、団員・関谷勝彦（以上第一分団）、分団長・宗内信一（第二分団）、班長・新田勝治、団員・武藤利貞、同・村田三男、同・永井晴男、同・長崎重雄、同・高島靖博、同・山口吉雄、同・長崎嘉次、同・石井照一郎（以上第三分団）  
写真は神社で無事故と無火災を祈願する第二分団の皆さん



### 表彰をうける模範運転者

消防署では、火災発生と同時にサイレンを吹鳴して消防団員の皆さん、および非番の署員を非常召集、まず、第一線消防車が火災現場に急行、消火活動にあたることも、火災現場の状況が無線によって署に連絡してきますが、最近火事場見物の方々によって消火活動に支障をきたすことが度々あり大変困っております。

火災現場に急行する第一線消防車を一般の車が追いかけてたり、第二線車、第三線車の前後を走り、そのうえ、火災現場では無雑作に駐車するため、消防車が現場に近づくことが出来ず、消火活動に支障をきたすことが再三あります。このような消火作業を妨害する行為は、消防法第二十六条に該当し、罰則の対象になります。それにもまして、道義的にも慎んでいただきたいものです。

消火隊は早期消火によって被害



# 聖火わが町を走る

## 若人39名に奉持され

一月二十四日午後二時三十三分幕別跨線橋西側で池田町から中継された聖火は、本町の若人三十九名によって幕別市街、札内市街を走り、札内橋のたもとで、帯広側にバトン・タッチしました。

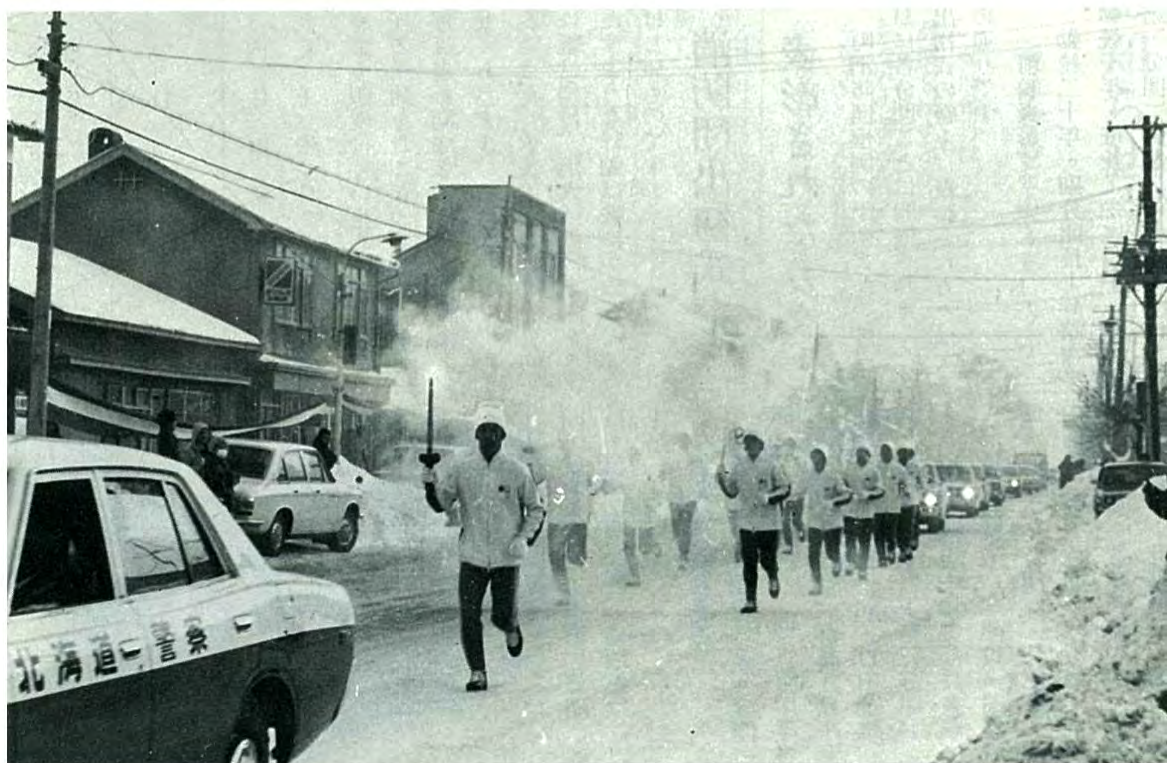
町内の中継点では、多数の町民の皆さんが、日の丸

の小旗をうち振って迎え、オレンジ色にもえ続ける聖火に、思わず感嘆の声をあげた方もおりました。以下は幾葉かの写真で、聖火リレーの模様をお知らせします。

**幕別市街** 駅前で点火された聖火は第二隊十三名に奉持されて、町民の盛んな拍手の中を走りました



幕別駅前 指揮者の「点火」の号令によって第一隊正走者からオレンジ色の聖火をトーチに受ける第二隊正走者







札内市街第三隊十三名は西幕別の青少年たち。定刻より十分前には聖火の到着を待つ人々で十字街は黒山の人だかり。聖火は知本君が奉持するトーチの先端で美しくかがやき、期せずして盛んな拍手が、わきおこりました



聖火帯広へ 五十嵐助役と吉村市長との間で引継ぎをおこなった一瞬(写真上) 観衆の皆さん寒さもなんのその聖火をひと目見ようと続々と駅前に詰めかけた町民の皆さん(写真下)

〈第一隊〉

▽正走者―永井護(糠内) ▽副走者―箕浦邦雄(美川)  
富谷節雄(軍岡) ▽随走者―折笠正則(軍岡)、山口護

(豊岡)、下浦昭雄(札内)、稲上豊  
(緑町)、梶田美幸(美川)、森鏡雅  
(美川)、山田裕子(新町)、稲上淳  
子(相川)、福島陽子(南勢)、藤平美恵子(五位)

〈第二隊〉

▽正走者―木田光博(軍岡)、▽副走者―笠間昭義(新  
川)、桜井俊博(途別) ▽随走者―千葉茂喜(西猿別)  
飛田俊一(糠内)、杉本敏文(西糠内)、大須賀次郎(美

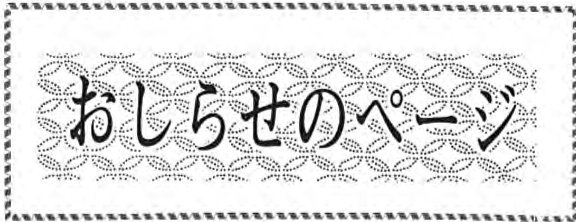
聖火リレー

走者のお名前

川)、斎藤秀芳(糠内)、島田友明(寿町)、田中秀樹(南  
町)、井上勉(明倫)、棚栄正(新川) 谷地田幸雄(明野)  
〈第三隊〉

▽正走者―知本幸弘(札内) ▽副  
走者―斉藤明宏(札内)、白木孝和(途  
別) ▽随走者―西谷俊文(依田)、  
高橋秀美(途別)、及川和輝(札内)、樋渡敦(札内)、  
橋本博道(札内)、長屋好美(依田)、中川正樹(途別)  
久保田義幸(途別)、広瀬尚子(日新) 角田裕子(日新)





## 一般道営住宅入居者を募集

町では、一般道営住宅（あかしや西団地）の入居者を募集しております。

申し込み受け期間は二月十五日から二十七日までで、希望者が多数の場合は、三月一日午後一時から役場札内支所で抽選会を開催することになっております。

なお、一般道営住宅は十勝管内に住む方であれば、どなたでも入居することが出来ます。入居希望者は町役場都市振興課、札内支所に十勝支庁に、お申し込みください。家賃は八千円です。

## 三税納税相談を開催します

二月二十四日（町民） 二月二十五日（札内支所）

二月二十四日、二十五日の両日支庁、税務署、町の三者で、三税納税相談を開催します。

二十四日は町民会館、二十五日は役場札内支所で、何れも午前九時から午後三時までの間となっておりますので、所得税、事業税、町税について、くわしく知りたい方は、または税務署から案内のあった方は、忘れずにご参集ください。

## 町税申告相談会

町税務課では、町民税の申告相

談会を二月十五日から十八日まで、町内四カ所で開催いたします。

▼十五日 札内支所  
▼十六日 町民会館  
▼十七日 糠内出張所  
▼十八日 駒島公民館

時間は札内および幕別は午前九時から午後三時まで、糠内および駒島は午前十時から午後三時までとなっております。

町では、一般道営住宅（あかしや西団地）の入居者を募集しております。

申し込み受け期間は二月十五日から二十七日までで、希望者が多数の場合は、三月一日午後一時から役場札内支所で抽選会を開催することになっております。

なお、一般道営住宅は十勝管内に住む方であれば、どなたでも入居することが出来ます。入居希望者は町役場都市振興課、札内支所に十勝支庁に、お申し込みください。家賃は八千円です。

## 郵便局からのお知らせ

昭和四十七年の年賀はがきの当選番号は次表の通りとなっております。お手元のはがきをお調べになり、当選番号がありましたら、近くの郵便局で引換えてください。

なお、賞品は一等カセットテープレコーダー、二等浄水器、三等バトミントンセット、四等グリーティングカードと封筒セット、五等お

等級	当選番号
1	各組共通 293342 771010
	A組 686715
2	各組共通(下5けた) 43531
	A組(下5けた) 17097
3	各組共通(下4けた) 9433
4	各組共通(下3けた) 690 063
5	各組共通(下2けた) 24 86 98

種類	内容	重量	料金
第1種	定形郵便物	25グラムまで	20円
		50グラムまで	25円
	定形外郵便物	50グラムまで	40円
		100グラムまで	55円
		150グラムまで	70円
		200グラムまで	85円
		300グラムまで	115円
		400グラムまで	145円
		500グラムまで	175円
		1キログラムまで	250円
2キログラムまで	700円		
3キログラムまで	1,200円		
4キログラムまで	1,700円		
第2種	郵便書簡		20円
	市内特別郵便物 一定の条件で同一郵便区内のみに発着するもの	定形	25グラムまで 16円 50グラムまで 20円
		定形外	50グラムまで 32円 100グラムまで 44円
	通常はがき 往復はがき 小包	はがき	
はがき			20円
はがき			10円

なお、勤務先で年末調整をした方で給与以外の所得がない方、所得税の確定申告者は、ご相談の必要はありません。

## 年賀はがきを調べましょう

昭和四十七年の年賀はがきの当選番号は次表の通りとなっております。お手元のはがきをお調べになり、当選番号がありましたら、近くの郵便局で引換えてください。

郵便番号は、あなたの住所です郵便を出すときは、相手の番号とあなたの番号を、忘れずにお書きください。不明の場合は近くの郵便局で、お聞きください。

## 手紙の料金変る

二月一日から「てがみ」と「はがき」の料金が、左記の表のように変りました。

今まで七円であった「はがき」は十円に、十五円であった「てがみ」が二十円と、それぞれ変ったほか、それぞれの重さごとに左記のように変りました。

なお、お手持ちの「はがき」、「ミニレター」をお出しになるときは、不足する分だけ切手をはって、お出してください。



# 移動採血車

## ひまわり号が来町

近くの場所で献血ください

移動採血車「ひまわり号」が来町します。今回の日程は二月二十九日と三月一日の二日間、次の四カ所で採血いたします。近くの場所でも献血されるよう、お願いいたします。

〈二月二十九日〉

十三時～十五時 役場札内支所

十五時～十六時三十分 札内農協

〈三月一日〉

十時～十二時 町民会館

十三時～十六時 役場

献血のできる人は満十六歳か



四人分。

### 章 旭光雙五等勲に片倉校長

昨年十一月十九日に途別小学校長の現職で死去しました片倉光雄さんにたいし、政府では勲五等雙光旭日章をおくり生前の教育振興に尽した功績をたたえました。この伝達式を二十四日に役場でおこない、中島町長からマサコ夫人に手渡されました。

### 故・片倉校長

故、片倉先生が教員の道に入ったのは昭和三年、以来、十勝管内の各小学校を歴任し昭和二十二年四月には高等小学校長となりました。

その後、音更小学校、八千代中学校、中足寄小中学校、平和中学校を歴任、四十三年四月一日付で本町の途別小学校々長として着任しました。この間、昭和三十九

このように献血は自分自身のために、ぜひ、実施しておきたいものです。手術に必要な血液の量は次の通りです(一人分は二百cc)  
心臓七人分 胃かいよう十一人分 肺十四人分 胃ガン二十

### 厳粛に成人の式

昭和四十七年の成人式が一月十五日に町民会館で、厳粛なうちに華やかに開催されました。

式典は町民憲章の朗読、中島町長の式辞、記念品の贈呈がおこなわれ、また、来賓を代表して町青年団体連絡協議会々長の助川順一

君が、お祝いをのべました。

なお、式典の終了後、次の方々成人に達しての感想文を発表しました。カッコ内は発表題。

田中忠秋(幸福)、西原良子(成人に達して)、斎藤妙子(二十歳になって思うこと)、千葉茂樹(私と青年会活動)

式典に参加した新成人者たち



写真は叙勲伝達式の模様

て表彰をうけるなど、十勝の教育会に尽した功績は多大なものでありました。

### 作文朗読会入賞者

町内小学校作文朗読会が十一月三十日に町民会館で開かれ十五名の良い子が優秀を競いました。三位までの成績は次の通りです。

一位 糠内小五年・鈴木智恵子

(勉強になった一日)

二位 中里小五年・山口宏武

(自転車)

三位 駒島小五年・鈴木尋晶

(父の仕事とぼくの決心)

### 篤志寄付者氏名

年十一月には十勝教育功績者として

◆三万二千七百四十八円・幕別農協労働組合(歳末たすけあいとして寄付)

◆一万円・小川條太郎さん・札内(病氣全快を記念して札内寿会に指定寄付)

◆樹令四十年のオンコ一本・松田ヨシエさん・日新(農業者年金受給を記念して幕別温泉ホテルに寄付)

◆二万円・吉村政一さん・札内(お母さんの香尊返しを廃止して札内寿会へ)

◆一万九千円・幕別ライオンズクラブ(新年会の剰余金にクラブ

### 訂正

一月号に掲載した公職者年賀のうち、教育委員会委員・梅田敏男さんのお名前が洩れていましたので訂正し、おわびいたします。



# 開発保留地を市街化区域に 札内地区 北海道知事告示で編入

のと、地区の方々から歓迎されて  
おります。

編入した面積は五十  
七・六ヘクタール

昭和四十五年十二月で決定を  
みた市街化区域の面積は、幕別地区  
二百七・九畝、札内地区百五十九  
・四畝の計三百六十七・三畝でし

昭和四十  
五年十二月  
に帯広圏都  
市計画区域  
として新ら  
しい都市計  
画法の適用  
を受けた町  
では、生活  
環境と計画  
的な街づく  
りのため、  
種々の施策  
をすすめて  
おりますが  
このほど、  
札内地区の  
開発保留地  
が市街化区  
域に編入さ  
れたところ  
から、札内  
地区が更に  
発展するも  
たが、昨年十二月十六日付で北  
海道知事から札内地区の一部（開  
発保留地）を市街化区域に編入す  
る旨の告示があり、この結果、幕  
別、札内地区をあわせた市街化区  
域は四百二十四・九畝となりまし  
た。

今回、市街化区域に編入されま  
した面積は五十七・六畝で、図面  
でおわかりのように、国道三十八  
号線の北側一帯となっております

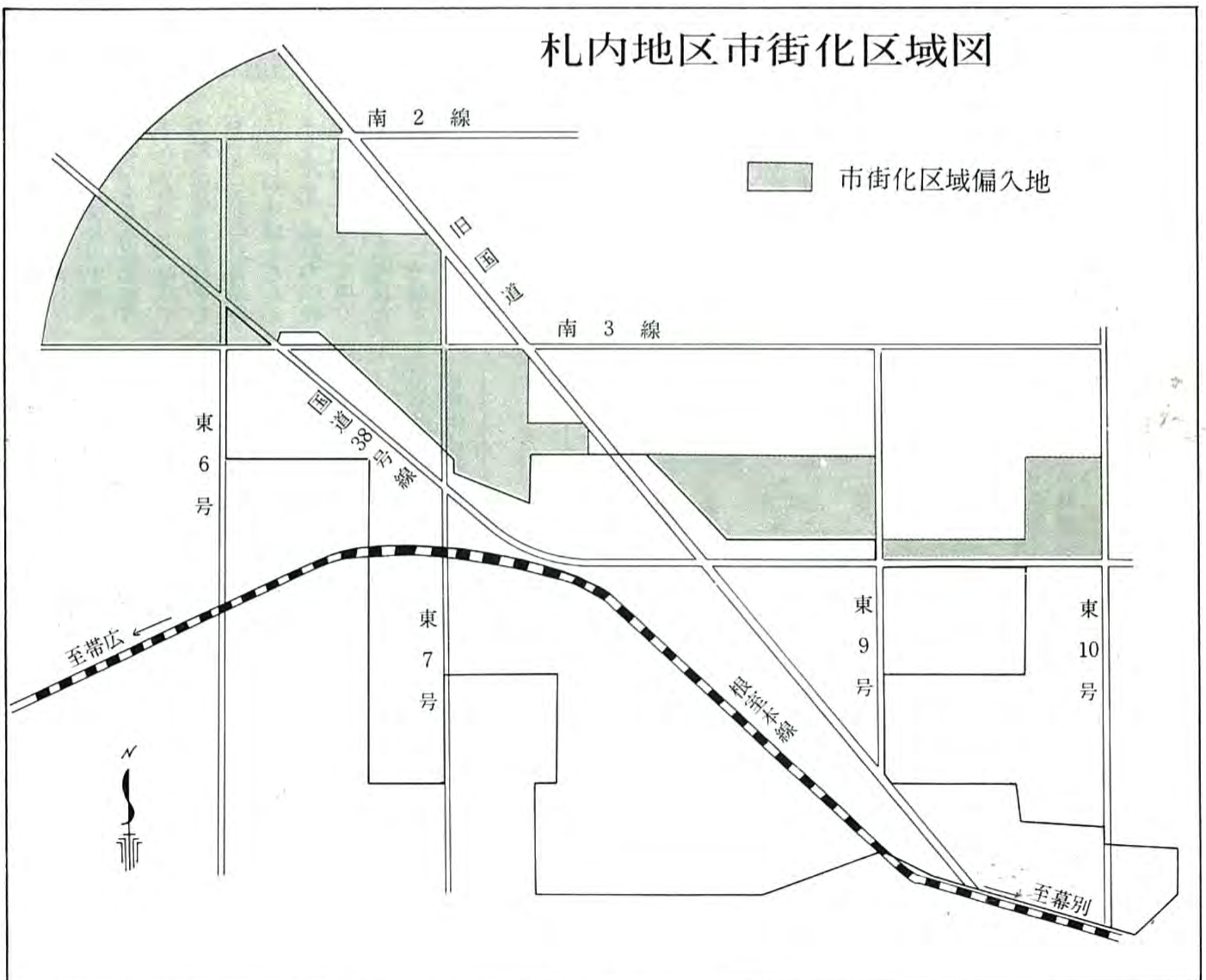
## 開発行為の手 続きは慎重に

すでにご承知のように、市街化  
区域に編入されたからと、自由に  
区画整理、開発行為をおこなうこ  
とは出来ません。新しい都市計  
画法は、土地利用の混乱をなくす  
ることを最大の狙いとしておりま  
す。

今後、新しく市街化区域に編  
入された地区では、土地所有者待  
望の編入であるため区画整理、開  
発行為が、おこなわれることでし  
よう。これら区画整理、開発行為  
を実施する際、各種の手続きに間  
違いのないよう、十分にご注意く  
ださい。

なお、くわしい内容は役場都市  
振興課に、おたずねください。

札内地区市街化区域図



広報まくべつ(二四七号)

発行 幕別町役場(幕別町幸町七〇番地) 編集 企画課広報青少年係 印刷 大同出版紙業株式会社